



議会だより

おおたわら市 “題字は前野良三議長”

令和3年

8月

18号

No. 201

おおたわら市 議会だより

令和3年8月1日

- 発行：大田原市議会
- 編集：議会広報広聴委員会
- 印刷：アート美術印刷

古紙配合率100%再生紙使用 

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会を全力応援



令和3年
第2回

市議会定例会

新型コロナウイルス
感染症対策補正
措置

令和3年第2回市議会定例
(6月定例会)は、6月14日(月)
から23日(水)までの10日間を
会期として開かれました。

本定例会に市長から提出さ
れた案件は、継続費繰越計算
報告・繰越明許費繰越計算報
告・事故繰越し繰越計算報告・
予算繰越計算報告・一般財団
法人大田原市管理公社ほか4
法人の経営状況などの報告7
件、専決処分事項の承認案件
4件、人事や条例改正などの
案件13件が提出され、計24件
の審議を行いました。主な議
案としては、市職員の不妊治
療休暇を盛り込んだ条例改正
や、市長等の給与減額期間を

本年度末とする給与条例の
一部改正などでした。また、
一般会計補正予算(第3号)
は、歳入歳出予算、債務負
担行為の補正で「新型コロ
ナウイルス感染症対応地方
創生臨時交付金」「新型コロ
ナウイルス感染症セーフ
ティネット強化交付金」等
の新型コロナウイルス感染
症対応の経費及び当初予算
成立後の諸事情に対する経
費について補正を講じるも
のです。補正額は、5億1
510万円の増額となり、
歳入歳出の総額はそれぞれ
310億1878万5千円
となりました。議案はすべ
て原案の通り可決され、詳
細については下記をご覧く
ださい。一般質問は、3日
間で14人の議員が行いまし
た。詳細については5ペー
ジ以降をご覧ください。

令和3年 第2回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結 果
報告第2号	令和2年度大田原市継続費繰越計算報告について	報告受理
報告第3号	令和2年度大田原市繰越明許費繰越計算報告について	報告受理
報告第4号	令和2年度大田原市事故繰越し繰越計算報告について	報告受理
報告第5号	令和2年度大田原市水道事業会計予算繰越計算報告について	報告受理
報告第6号	令和2年度大田原市水道事業会計継続費繰越計算報告について	報告受理
報告第7号	令和2年度大田原市下水道事業会計予算繰越計算報告について	報告受理
報告第8号	一般財団法人大田原市管理公社ほか4法人の経営状況について	報告受理

令和3年 第2回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結 果
議案第39号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(令和2年度大田原市一般会計補正予算(第10号))	承認 (全会一致)
議案第40号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(大田原市税条例等の一部を改正する条例の制定について)	承認 (全会一致)
議案第41号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(大田原市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認 (全会一致)
議案第42号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(令和3年度大田原市一般会計補正予算(第2号))	承認 (全会一致)
議案第43号	大田原市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第44号	大田原市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第45号	大田原市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第46号	大田原市職員のサービスの宣誓に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第47号	大田原市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第48号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第49号	大田原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第50号	大田原市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第51号	大田原市公共設置型浄化槽の管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第52号	大田原市ふれあいの丘の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第53号	大田原市那須与一伝承館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第54号	物品の取得について	原案可決 (全会一致)
議案第55号	令和3年度大田原市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)

令和3年 第2回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	伊賀純	秋山幸子	鈴木隆	斎藤光浩	大塚正義	菊地英樹	新巻満雄	前田則隆	深澤正夫	櫻井潤一郎	星雅人	滝田一郎	大豆生田春美	中川雅之	高瀬重嗣	菊池久光	君島孝明	前野良三	引地達雄	高崎和夫	小林正勝
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第47号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第49号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第50号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第55号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 ※前野良三議長は採決に原則加わりません

市議会ではインターネットによる生中継をしております

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、市のホームページの「大田原市議会」から「議会中継」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。

なお、本会議の録画映像も市ホームページにて配信しておりますのでぜひご覧ください。



●大田原市ホームページ

<https://www.city.ohawara.tochigi.jp/>

●お問い合わせ先

大田原市議会事務局 ☎0287-23-8714

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質すことです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、それを掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	高瀬 重嗣	①指定管理者制度について ②子供の読書環境の充実について	8	滝田 一郎	①新型コロナウイルスワクチン接種計画と課題について ②トラクター等の盗難対策について ③「70歳代を高齢者と言わない都市おおたわら」宣言について
2	斎藤 光浩	①過疎対策事業債の活用について ②高齢者の買い物支援について ③8050問題を含む引きこもりについて	9	伊賀 純	①コロナ禍における市民の生活支援について ②新型コロナウイルスワクチンの市の接種対応について ③目指すべき多様な価値観を認め合う大田原市の社会について
3	新巻 満雄	①市民協働による地域づくりについて ②降ひょう等による市内の被害状況について	10	鈴木 隆	①コロナ禍における中小企業・小規模事業者の経済支援などについて ②宿泊学習について ③教科担任制による学びの質を高める教育などについて ④コロナ禍における学びの継続などについて ⑤野生イノシシからの市民の安全確保などについて
4	大豆生田 春美	①高齢者対策について ②災害時の備蓄品管理について ③大田原市総合計画後期基本計画策定に伴う市民意識調査について	11	櫻井潤一郎	①公園の整備について ②サイクリングロードの整備について
5	秋山 幸子	①本市に保管されている指定廃棄物の安全な管理について ②自家消費食品の放射性物質簡易検査の実施について ③高齢化社会に向け、高齢者の自立を後押しする行政について ④女子児童・生徒が学校でも安心して過ごせるよう「小・中学校の女子トイレに生理用品の設置」について	12	菊地 英樹	①GIGAスクールが児童生徒の健康面に与える影響について ②「ゼロカーボンシティ」の取り組みについて
6	大塚 正義	①新型コロナウイルスワクチン接種について ②スマート農業導入推進について ③豚熱 (CSF) 対策について	13	中川 雅之	①インターネット「Makuake・ふるさと納税型クラウドファンディング会社」を活用したまちづくりについて ②新型コロナウイルスワクチン接種について ③桜の名所の管理・保存について ④広報おおたわらに国際医療福祉大学専用ページの創設について
7	前田 則隆	①指定地域密着型サービス事業について ②介護サービス事業における指導監査について ③令和7年及び令和22年を見据えた地域福祉について	14	星 雅人	①予算や財政状況のより分かりやすい公表について ②大田原市公共施設個別施設計画と施設の利活用について

子供の読書環境の
充実について



高瀬 重嗣 議員

質問..小中学校における図書購入費の状況について伺います。
答弁..737万8000円を計上しており、令和2年度の予算と比較すると、108万8000円の減、決算額766万857円と比較すると、28万2857円の減です。学級数や児童生徒数を基礎数値とし、例年の支出状況を加味しながら算出しています。予算を前年度の実績で

比較すると、合計約500万円と算定しており、実際の図書購入決算額が約766万円となっているので、普通交付税算定額を上回っているのが現状です。
質問..一番削減されているのは大田原中学校ですが。
答弁..教育振興費の需要費の中で、学校図書購入費を充てています。大田原中学校は図書購入費よりも需用費にウエイトをか

けたかったと思われます。
質問..蔵書数が足りているかは、どのように判断するか伺います。
答弁..図書室の広さにもよるが、精査しながら、時代のニーズに合った図書の整備をしています。
質問..図書購入費が足りないならば、学校ごとに図書後援的なものをつくって、寄附を集めるのはどうか伺います。
答弁..可能です。

一般質問



齋藤 光浩 議員

高齢者の買い物支援
について

質問..トコトコマルシェの移動販売車の実績について伺います。
答弁..令和3年4月から事業を開始し、主に市街地周辺地域を中心にPR活動及び販売拠点の开拓をしながら移動販売を行っています。現在、市営西原団地や富士見ハイツ周辺のほか数カ所毎週1回の販売を行っているほか、個人宅への宅配サービスも実施しています。トコトコ

マルシェとしては、今後、販売エリアの拡大及び巡回希望などの要望にも随時対応できるように体制づくりの強化を図りたい意向です。
質問..販売対象地域の範囲と訪問回数について伺います。
答弁..巡回している曜日ですが、月曜日から土曜日までの午前9時から午後4時半頃まで販売しており、基本週1回、現時点で

はまだ市街地を中心に、移動販売をしているところです。要望に応じて市内全域、それから旧西那須野町の周辺までをエリアとして考えて、移動販売を実施したい意向のようです。

市民協働による地域
づくりについて



新巻 満雄 議員

質問…市の考える市民参加の地域づくりについて伺います。

答弁…市民が自治や市政に積極的に参加し協働してこそ、地域が自主的かつ自立的に決定し、地方自治を実現していくことができるという強いメッセージを出しています。市民とは、個人、法人、あるいは自治会などの各種団体とありますが、これらの多様な主体の集まりである市

民と市議会、そして市役所とがそれぞれの持つ役割や行動規範、そして責任を認識し、地域課題の解決や安全で安心な魅力のある地域の創造のためにも取り組んでいくことが市民参加、市民協働の地域づくりであると

考えています。

質問…行政と自治会長連絡協議会との連携について伺います。

答弁…定期的に役員会や研修会

等において、自治会加入率の減少はもちろんのこと、自治会が有する地域課題について、その解決の方策を検討したり、市からの情報提供を行わせていただくなど、密接に連絡調整を行っています。こうした活動は、市民参加のまちづくりには必要不可欠なものと考えていますので、連携して課題解決へともに取り組んでいきます。

一般質問



大豆生田 春美 議員

災害時の備蓄品管理
について

質問…避難所における備蓄品の管理方法を伺います。

答弁…災害時に使用する備蓄品の在庫管理につきましては、購入時に消費期限のデータをパソコンに登録して管理すると共に、備蓄品本体にも期限を表示し、防災倉庫に備蓄しています。

質問…今、問題になっているのが生理の貧困です。防災備蓄品から必要な方に生理用品を配布

できないか伺います。

答弁…備蓄品のうち衛生用品については、使用期限経過後においても使用可能なものもありますので、期限等を考慮しながら提供できると考えています。備蓄品として生理用品を国際医療福祉大学に提供いたしました。

これは報道等で困窮している学生の事を知ったからです。コロナ禍にあつて困っている学生さ

んがいましたら、差し上げて頂きたいとお伝えしてあります。また、備蓄品ではございませんが、今回一般会計補正予算の中に、社会福祉協議会への補助金を計上しています。この中には生活支援の日用品として、生理用品も含まれています。市としては、日用品を配布することと一緒に、生活困窮の状況を聞き取りながら対応をしていきます。

本市に保管されている
指定廃棄物の安全な
管理について



質問者席
秋山 幸子 議員

質問…環境省では、栃木県内の

農家が保管する全ての農業系指定廃棄物の放射能濃度再測定を行い一括で公表していますが、市は市内9カ所、それぞれの測定値を把握しているか伺います。

答弁…本市の9カ所それぞれの測定値は把握しています。

質問…本市において遮蔽を徹底したコンクリート構造の保管庫建設など、保管強化を図る考え

があるか伺います。

答弁…減容化や保管場所、保管方法等については国、県、市で協議をし、連携して対応していきます。また、集約場所の保管施設等の整備につきましても、コンクリート構造の保管庫を含めて国の責任において処理することになっており、引き続き早期解決に向け、取り組んでいきます。

質問…「指定解除せず、焼却させない、減容化には圧縮で保管し、最後まで国の責任をもって処分させる」という市長の考えを引き続き堅持していただけるか伺います。

答弁…10年間という長い年月にわたって、指定廃棄物を保管している農家の皆様方の苦痛を考え、その方針は堅持していきたいと思っております。

一般質問



大塚 正義 議員

新型コロナウイルス
ワクチン接種について

質問…市内32カ所の診療所等で

個別接種が行われていますが、この個別接種の予約者にキャンセルが発生した場合、廃棄を防ぐための対策について、接種開始の前半は、他の方に声をかけながらキャンセル分を処理できるものと思われませんが、終盤には非常に難しくなると予想されます。診療所等の接種業務軽減を図るためにも、キャンセル分

処理方法の標準化が必要と思いますが、市の考えを伺います。

答弁…現在、個別医療機関での対応をお願いしています。調整が難しい場合、集団接種に從事する市職員等が被接種者となる体制を整えています。今後、この被接種者の中に教員、保育士及び介護に従事する職員などのエッセンシャルワーカーを追加する方向で調整をしています。

質問…消防職員及び市職員の接種優先順位について伺います。

答弁…那須地区消防組合所属の消防職員は全員が接種を完了しています。市職員については、BCPの観点上、今後接種が完了していない不特定多数の市民に接すると思われる方々に対する接種方法も検討する必要があると考えています。

令和7年及び22年を見据えた地域福祉について



前田 則隆 議員

一般質問



滝田 一郎 議員

新型コロナウイルスワクチン接種計画と課題について

質問…高齢者、障害者を取り巻く現状と将来推計について伺う。

答弁…高齢者の現状は、令和3年3月31日現在で高齢者人口は2万1166人、高齢化率は30.1%である。要介護認定者は3750人、認定率は17.7%である。障害者の現状は、障害者手帳の取得状況が令和3年3月31日現在で4424人、取得率は6.07%である。高齢者人口の将来推計は、令和7年には2万1905人、高齢化率は32.5%、令和22年には2万1563人、高齢化率が38.4%となる。障害者人口の将来推計は算定基準がないものの、年2%から3%ずつ増加すると予測する。

口の将来推計は、令和7年には2万1905人、高齢化率は32.5%、令和22年には2万1563人、高齢化率が38.4%となる。

質問…今後の利用者増加に伴う介護施設等の需給関係の見通しや指定計画について伺う。
答弁…グループホーム18床を整

備することとし、状況を見据えて検討していきたい。

質問…民生費の推移と将来予測について伺う。
答弁…令和元年度の決算額で113億1220万円、5年前の平成26年度決算額からは18.4%増加している。将来の予測は、令和7年には14.8%の伸び、令和22年には42.4%の伸びが見込まれる。

質問…政府が想定する新型コロナウイルスワクチン接種に対する本市の対応と課題について。

答弁…6月から土曜日接種も追加し、7月末までに65歳以上の方の80%が接種できる体制を整えていますので、希望者への接種は完了できる見込みです。
質問…ワクチン供給と集団、個別接種会場ごとの調整について。
答弁…ワクチンは十分な量が供

給され個別接種が約7割、集団接種が約3割となっています。予約に余力がある医療機関につきましては、予約コールセンターや市への問合せの際に案内を行うなどの対応をしています。

質問…十分な供給量とは。
答弁…5月31日現在、2万3205回分が供給されています。現在個別接種で週に3000回、集団で1200回位なので十分

に供給されているといえます。
質問…若い世代になったときは臨機応変な対応が必要と思うが。

答弁…接種券の送付は65歳以上が5歳刻みですが、予約の入り方によっては5歳刻みから10歳刻みもしくは15歳刻みという形で調整をしながら対応します。
質問…会場に行けない方には。
答弁…かかりつけ医が往診で接種します。

目指すべき多様な価値観を認め合う大田原市の社会について



伊賀 純 議員

質問…LGBT(性的少数者)は、種の保存に抗うという報道がありました。LGBT、ジェンダーギャップ、男女共同参画など様々な課題がある市を引っ張っていく立場で、目指すべき社会をどう捉え、どう創り上げて行くのか市長の考えを伺います。

日常的に繰り返され人権侵害となる場合もある。私たちは常にこれまでの常識にとらわれることなく問題意識を持ち、差別をなくすために、一人一人の違いを認め合うことが大切であり、個性を最大限に発揮できる社会の実現を目指すことが必要であると認識しています。

質問…LGBT当事者の割合は、複数の調査で10〜13人に一人の割合と言われ、性の違和感を小学校高学年くらいから感じ始めるとお聞きするが、小中学校の教育の中で、どう扱われているのか、学習指導要領にはLGBTの記載などあるのか伺います。

答弁…記載はありません。各学校で差別のない望ましい人間関係確立のため、各教科の学習や人権教室等で指導しています。

一般質問



鈴木 隆 議員

コロナ禍における中小企業・小規模事業者の経済支援などについて

質問…コロナ禍により厳しい経営状況におかれている中小企業・小規模事業者への経済支援について伺います。

答弁…事業者支援については、本定例会で議決された一般会計補正予算(第3号)により、地方創生臨時交付金を活用した4つの支援策を実施します。1つ目は食事割引券の発行事業、2つ目は市内事業者が実施する新

型コロナウイルス感染防止対策に係る経費の補助事業です。3つ目は市の制度融資である小口資金、特別小口零細企業資金、中小企業緊急小口資金のうち、令和2年度の申請者を対象に、3年間の利子補給を実施します。4つ目は令和2年度に新設した中小企業緊急小口資金制度を引き続き令和3年度も実施します。中小企業緊急小口資金は、低金

利、2年間の据置き期間の設定、信用保証料の全額補助など中小企業の資金繰りを支援するため、の使いやすい制度となっています。

質問…第三者認証制度(とちまの安心認証)との連携による安心な飲食サービス提供の促進について伺います。

答弁…本市としては、認証の進捗状況を確認してまいります。

サイクリングロードの整備について



櫻井 潤一郎 議員

質問.. 卷川サイクリングロードの管理状況について伺います。

答弁.. 奥沢地内から蛭田地内までの総延長8.1キロメートルの区間を舗装の損傷などで苦情が寄せられた箇所については随時対応していますが、路肩の草刈りなどは地元の皆様に自主的に実施していただいています。

質問.. 舗装のつなぎ目の草が生えている部分、一部舗装が割れているところ、車とかが入れないような柵を入れるためのパイプが高く危ないところの補修について伺います。

答弁.. 支柱が折れてしまつて危険なところは、業者に発注して、準備ができ次第対応します。舗装の草に関しては、舗装の作業のほうで対応する予定です。

質問.. 卷川サイクリングロードの利用状況について伺います。

答弁.. 昨年開催された「おおたわら丘ポタ」でコースの一部として利用されたり、時折り、個人で走行している姿を見かける程度です。

質問.. 新たなサイクリングロードの整備計画について伺います。
答弁.. 安全に走行可能な自転車専用道路の有用性は十分認識していますが、現在のところ新たに整備する計画はありません。

一般質問



菊地 英樹 議員

「ゼロカーボンシティ」の取り組みについて

質問..ゼロカーボンシティ宣言後にどのような取り組みを具体的に進めていくのか伺います。

答弁.. 現在行われている広域クリーンセンター大田原の基幹的設備改良工事では、ごみの焼却熱を利用した発電設備を設置し、年内に稼働する予定となつていきます。生活ごみ全般が今までは湯気と煙に変わつていたわけですが、電力に変換をするという

ことでかなりゼロカーボンシティの貢献度は、市民の皆様から出るごみがそれら全て処理されて電力に変わるということですから、大きく貢献するものと思つていきます。発電量の出力は、

毎時1400キロワットとなつており、発電した電力は自家消費することとなるため、温室効果ガスの削減に一定の効果が見待されます。また、紙、布類や

食品残渣などの生ごみを焼却処理する工程で発生する蒸気を利用する発電となることから、廃棄物からの熱エネルギーを回収するサーマルリサイクルとしての性質を有し、循環型社会の形成に資するものともなつてい

ます。なお、自家消費し切れない余剰電力につきましては、売電も想定しており、現在東京電力と協議中です。

大田原市公共施設
個別施設計画と施設
の活用について



星 雅人 議員

一般質問



中川 雅之 議員

インターネット「Makua
kake」ふるさと納税型クラウド
ファンディング会社」を活用
したまちづくりについて

質問…大田原市公共施設個別施設計画第5章の実施計画の改修等実施スケジュールには、今後10年間で行われる大規模改修、長寿命化改修、取壊しの予定が書かれています。2026年には湯津上温泉やすらぎの湯、2029年には総合文化会館、2030年には大田原市生涯学習センター等の取壊しが予定されています。第5章の実施計画に

おいて、今後取壊し（廃止や統合）が検討、決定されている施設について考え方を伺います。
答弁…本計画第5章の実施計画では、建物ごとの経過年数や対応する工事種別と時期及びその金額について記載しています。取壊しとなる施設の検討に当たっては、建物の構造や経過年数、利用状況、劣化などを客観的に判定した結果と施設の必

要性、安全性、更新に必要な費用、建て替え、代替施設の有無などを十分に検討した結果を総合的に判断しました。対象となった施設につきましては、利用されている皆様にはご不便を来すこともありますので、事業の執行に際して利用者の皆様と意見の調整や計画の周知などを丁寧に行っていききたいと考えています。

質問…全国の自治体では、インターネット「Makua kake」を活用した新たなまちづくりを推進しており、本市においても「Makua kake」を活用したまちづくりの推進が図れないものか市の考えを伺います。
答弁…「Makua kake」とは、株式会社マクアケが運営するクラウドファンディングサービスのこと、設立以来4000件

を超えるプロジェクトが実施されています。同社は、地方自治体が主体となりプロジェクトを立ち上げ、寄付をインターネット上で募るふるさと納税型クラウドファンディングも手掛けており、これが「Makua kake ガバメント」と呼ばれるもので、本市においても、市が委託しているふるさと納税ポータルサイト運営事業者のふるさと納税型

クラウドファンディングを活用し、昨年度は、眼科検診用屈折検査機器の購入のために寄付を募った所です。ふるさと納税型クラウドファンディングは、寄付控除の仕組みを活用しながら、地域の課題の解決や魅力を発信していく上で有効な手法と考えています。より多くの方に賛同を得て、事業に活用できるように引き続き研究していきます。

協議会及び委員会の内容

4月~6月

全員協議会

◆4月15日 (報告事項)

- 1 大田原市総合計画後期基本計画の策定に伴う市民意識調査の結果について
- 2 大田原市内部統制基本方針の策定について
- 3 第4次大田原市行政改革大綱の策定について
- 4 令和2年度情報公開・個人情報開示の状況について
- 5 請願・陳情採択事件処理状況の報告について
- 6 大田原市消防団機能別団員制度の変更について
- 7 令和3年度一般会計補正予算第2号について
- 8 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 9 大田原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(あんしんプラン)第8期計画の策定について
- 10 ため池ハザードマップの公表について
- 11 議会報告会について

◆5月14日 (報告事項)

- 1 令和2年度大田原市一般会計補正予算第10号について
- 2 大田原市新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業の実施について
- 3 大田原市ふれあいの丘指定管理者の指定取消について

- 4 6月定例会の取り扱いについて
- 1 (協議事項) 市民5分間演説の再開について

◆6月23日 (報告事項)

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 2 大田原市屋内温水プールのネットミングライツ採用者の特定について
- 3 議会報告会について

総務常任委員会

- ◆6月21日 付託議案の審査

民生文教常任委員会

- ◆6月21日 付託議案の審査

建設産業常任委員会

- ◆6月21日 付託議案の審査

議会運営委員会

- ◆4月15日 議場内執行部席の変更について
- 2 令和3年度内の定例会日(予定表)の配付について

表)の配付について

- 3 令和3年度全員協議会(予定表)の配付について

◆5月14日

- 1 6月定例会の取扱いについて
- 2 市民5分間演説の再開について

◆6月7日

- 1 令和3年第2回定例会の招集について

◆6月14日

- 1 議場内の服装について

広報広聴委員会

◆4月9日

- 1 議会だより5月号の確認について

◆4月15日

- 1 議会だより5月号について

◆6月14日

- 1 議会報告会について



請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版をお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

〈請願(陳情)書の書式例〉

《表 紙》

〇〇〇に関する 請願(陳情)
紹介議員名 (陳情は不要)

《内 容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由 令和〇年〇月〇日
請願(陳情)者 住所 氏名 大田原市議会議長あて

議 会 日 誌

4月



- 9日 ○ 広報広聴委員会
- 15日 ○ 会派代表者会議

- 議会運営委員会
- 全員協議会

- 23日 ○ 広報広聴委員会
- 栃木県市議会議長会議

5月



- 14日 ○ 議会運営委員会

- 全員協議会

- 21日 ○ 那須市町村議会議長会
総会

- 26日 ○ 全国市議会議長会総会
- 27日 ○ 県北五市議長会議

6月



- 7日 ○ 議会運営委員会
- 14日 ○ 令和3年第2回市議会
定例会招集(本会議)

- 議会運営委員会
- 広報広聴委員会

- 16日 ○ 本会議(一般質問)

- 17日 ○ 本会議(一般質問)

- 18日 ○ 本会議(一般質問)

- 21日 ○ 総務常任委員会

- 民生文教常任委員会

- 建設産業常任委員会

- 23日 ○ 本会議(議決)

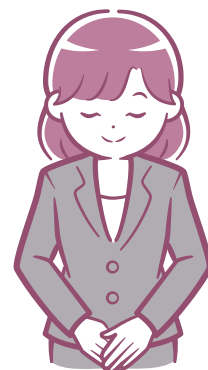
- 全員協議会



市民5分間演説休止のお知らせ

大田原市議会では、市内に在住、在勤または在学する方で、議案に対する賛否や市の一般事務について、自分の意見を自由に発言することができる「市民5分間演説」を実施していましたが、コロナ禍による状況変化にともない、市民の安全・安心を推進している市議会としては、「市民5分間演説」は当面の間休止とさせていただきます。

また、将来において、コロナ禍が終息しうる状況になった場合には、市民の皆様のご参加をお待ちしておりますので、それまでにはご自愛くださいますようお願いいたします。



各委員会の活動

総務常任委員会



委員長報告



総務常任委員会審査の様子▶



委員長報告



民生文教常任委員会



◀ 民生文教常任委員会審査の様子

建設産業常任委員会



委員長報告



建設産業常任委員会審査の様子▶



委員長報告



議会運営委員会



◀ 議会運営委員会の様子

広報広聴委員会



『議会だより』作成の様子▶



暑中お見舞い申し上げます

公職の候補者等が選挙区内の方々に対して、金銭、物品その他の財産上の利益供与または交付は公職選挙法に抵触しますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

大田原市議会議員一同



令和3年 9月定例会 開催のお知らせ

市議会HPは
こちらから

会期
(予定)

9月6日(月)~9月17日(金)



※ 一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。

『議会だより』の内容を音声で聞くことができます

『音訳(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、
下記へお問い合わせください。



●福祉課 ☎0287-23-8921

市議会では新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、定例会を行っております。

主な対策内容

- マスクを着用(発言時も着用する)。
- 傍聴の自粛(インターネット中継の視聴を推奨)。
- 一般質問の質問時間を10分短縮。
- 議場内の窓や扉は換気のため開けたままにする。
- 熱中症対策として、マスク自体の工夫やフェイスシールド等の着用。休憩時間では水分の補給を行う。

